



第一地区住民自治協議会

住民自治協議会だより

(発行者) 第一地区住民自治協議会 会長 小池公雄 (編集) 広報編集委員会

事業報告

《総務部会》 10月20日(火)「市長との懇談会」場所：市長応接室 出席者：正副会長



本年は第一から第五地区「生き生きみんなでトーク」を開催しないかわりに、加藤市長と住自協との個別の懇談会を行いました。

第一地区より要請した懇談内容は①地震や活断層の影響と防災について②第一地区公民館の利用上の問題点について③国道 406 号線道路整備と交通問題についての 3 点でした。

とくには、神城断層地震での新諏訪「諏訪神社」北側の郷路山岸壁の一部崩落が取り上げられ、復旧工事の国・県への更なる働きかけを要望しました。また、第一地区公民館については駐車場が無いこと、3 階への階段の昇降が高齢の住民の負担となっている等の状況を市長はじめ関係部局に説明し、市の対応を要望しました。

10月26日(月)・27日(火) 「視察研修」 富山市役所訪問 16名参加



本年度、総務部会(区長)視察研修は、北陸新幹線開通で賑わう富山市を訪問しました。富山市は平成 18 年、日本で最初に写真の LRT(低床式車両)の電車を導入し、そのおかげで視察と観光客が増加し駅前のシャッター通りが解消したとのことです。

視察は富山市役所を訪問し、富山市交通政策課の方から、高齢化と人口減少時代へ向けて富山市の掲げる「公共交通を軸としたコンパクトまちづくり」の政策と、その一環の「地域自主運行バス補助制度」について説明を受けました。

地域自主運行バスとは、富山市が小型バス(ぐるりん号程度)

を希望する地域に無償貸与し、その後も運営費の 45%を毎年補助する事業です。運営は地域住民と事業者・商工会等が主体となり、朝夕は通勤通学、昼間は高齢者の買い物や通院の足となります。第一地区にとりましても人口減少・高齢化への対応として、地域の交通手段の確保は重要なテーマです。時間を超過し熱心な質疑が行われました。



10月24日「鬼無里めぐり」 第一地区参加者 16名

秋晴れの中、鬼無里地区との交流事業 PART II として、紅葉美しい鬼無里を第一地区と吉田地区合同で訪問しました。

写真は左側が眺望の名所「大望峠」で地元の方から説明を受ける参加者。右側は、おやきづくりの体験で具を皮に詰める参加者。この後、そのおやきと地元の方々からすでに作ってくださってあったおやきとキノコ汁を美味しく頂きました。



《安全防災部会》

11月15日(日)「避難訓練」 西部中学校りんどう体育館 105名参加



本年度の第一地区全体の避難訓練は、釜田内科胃腸科小児科医院釜田院長先生（長野医師会災害緊急医療対策委員長）並びに長野保健所・西部中学校の協力を頂き、大規模災害発生時に西部中学校に開設される応急救護所の様子を体験しました。

応急救護所とは、災害発生後概ね 3～24 時間の間、多数の負傷者が医療機関に殺到し医療の機能が麻痺するのを防ぐ為に開設され、医師が負傷者の治療優先順位（トリアージ）をつけ応急処置が行われます。市内8ヶ所の中学校が開設場所に指定されていますが、その一つが第一地区内の西部中学校に開設されることは心強いことですが、住民への周知が徹底されているとは思えません。これを機会に地域の防災マニュアルへ組み込み、万が一の場合には有効に機能するようにしたいものです。

《健康福祉部会》

9月8日(火)「ノルディックウォーキング」in小布施 34名参加

今年のノルディックウォーキングは新しい試みとして高原から市街地へ場所を移し、小布施の町並みを見ながら小布施駅から浄光寺までの約4キロメートルを歩きました。途中、商店の裏小路から表通りに抜けたり、北斎館から高井鴻山記念館へつづく「栗の小路」、岩松院から浄光寺への「せせらぎ緑道」を楽しく散策しました。



10月15日(木)「一人暮らしふれあいの集い」 場所：長野県自治会館 104名参加

例年、二日に分けて開催していましたが、今年は自治会館で一日で開催しました。午前中は加茂保育園の年長さん10名に可愛らしい歌とダンスを披露してもらいました。お昼をはさんで午後は、長野市交通政策課のお二人から、シニアへの交通安全指導・振り込め詐欺防止の寸劇・腹話術やハンドベルの演奏等多彩な講演をいただき、楽しく有意義なふれあいの集いとなりました。



11月6日(金)「男の料理教室」 場所：第一地区公民館 13名参加

昨年度好評だった「さかなのさばきかた教室」の第2弾を開催しました。講師は前回と同じく、きよたき商店の清瀧さん。

今回挑戦するのは、アジの黄金焼きとイカの塩焼きです。2回目だから、前回よりスムーズに魚がさばけた。と言いたいところですが、今回のアジは前回のイナダより小ぶりでしたので、なかなか苦労の様子でした。出来上がりは見た目は兎も角、味は上々。皆さん満足そうでした。「男の料理教室」次回もお楽しみに。



《環境部会》 10月2日（金） 「湯福川清掃」 23名参加

台風による前日来の雨は未明に止み青空が見えましたが、湯福川の水量は例年より多く、足のくるぶし以上にあり流れも速く、清掃を実施するか協議の上、十分に注意することを条件に実施を決定しました。

川底に降り草や川べりの枝を刈るグループ、刈った草やごみをまとめて川岸にあげるグループ、それを分別してごみ袋へ入れるグループと自然に役割分担がされ手際よく清掃が進められ、概ね1時間で終了しました。お疲れ様でした。



10月9日（金）「第一から第五地区 環境部会合同研修」第一地区参加者10名、全体で48名参加



第一から第五地区環境部員合同での視察研修会、本年は松本リサイクルセンターでペットボトルの回収分別リサイクルの模様を中心に見学研修しました。回収されたペットボトルやプラスチック容器類はこの施設で選別・破碎され再生事業者へ渡ります。

ペットボトルは材質が均一ですから、卵パックや食品パック等の身近なきれいなものに再生され、さらにリサイクルを繰り返します。同じプラスチックでもペットボトルが単独に回収される理由が理解されました。

《教育文化部会》

10月4日（日）「キックベースボール大会」加茂小グラウンド 120名（子供73名 6チーム）



新諏訪から3チーム、西長野、往生地、茂菅・立町合同チームの計6チームでキックベースボール大会が開催されました。

昨年は途中から雨が降りましたが、今年は晴天に恵まれました。白熱したプレーが展開された結果、優勝は新諏訪Cチーム。準優勝は往生地チームでした。

参加された皆さんお疲れ様でした。元気あふれるプレーと声援ありがとうございました。



連載企画

No.6

事務局長訪問

がんばってるお店紹介!

『おばあちゃんの家へ来た感じで、ゆっくりお過ごしください』

桜枝町 「café 風和」さん

西高通り
★風和さん
丹
桜枝町通り

住所：長野市桜枝町 812 ☎232-7863 営業時間 11:30~17:00 定休日 木曜と第1・第3水曜日 駐車場 2台分有

桜枝町天神社から天神小路を少し北へ歩いたところに、今回のお店「風和」さんがあります。建物は明治からある古民家。店主寺島久子さんのご主人のお爺様がお住まいだった家。1階部分をリフォームし開店して3年半、寺島さんが一人で切り盛りされています。お店のキャッチフレーズに、おばあちゃんの家でゆっくりとあり、まだお若いのおばあちゃん?とされていると、背中に可愛いお孫さんをおぶった娘さんが見えました。忙しい時などにお手伝いをされるそうです。

寺島さん以前は陶芸教室に勤務され、いろいろな陶器を作られていましたが、自作の食器を使ったカフェをやりたいと一念発起。ご主人とご家族の協力のもとこのお店をはじめました。お昼のランチは現代風の母の味で午後は手作りケーキとコーヒーで、ゆっくりとした時間を過ごして頂くのが希望。お客様は、赤ちゃんと一緒に若いママからお年寄り、カルチャー帰りのグループからお一人の若い男性までと様々。クチコミでしずかに常連さんが増加中です。また、手作りの器も評判で、譲って欲しいとの声も多いのですが、現在は陶芸づくりは休業中。時間ができれば要望にお応えするそうです。

風情ある路地の古民家で、「Cafe 風和のママさん」今日も頑張っています。



お知らせ

住自協だよりにご意見・ご要望がありましたら事務局までお寄せください。

また、引き続き、「がんばってるお店」のご紹介をお願いします。

広告



携帯から加入できる 1DAY自動車保険

第一地区住民自治協議会 自治会保険引受代理店



株式会社 フィナンシャルパートナーズ ジャパン

長野市若里

電話 (026) 262-1231

第一地区キャッチフレーズ

まちづくり 第一地区に 笑顔の輪

◆第一地区住民自治協議会事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町 2201 番地 20 権堂イーストプラザ ND1 階

電話：262-1217 (FAX 兼)

E-mail: dai1@clock.ocn.ne.jp